



国府台女子学院 小学部だより

市川市菅野3-24-1

Tel 047-322-5644

Fax 047-322-5655

充実した2学期に向けて

夏休み、普段できない体験をしたり、読書をたくさんしたり、あるいは、のんびり過ごしたりして、それぞれの夏を楽しめたことと思います。

学校では夏休みに入っすぐ、4年生は2泊3日の日程で富士西湖方面へ高原学校に行ってきました。暑い中でしたが、酪農体験、キャンプファイヤー、樹海散策、飯盒炊爨など、自然の中で、楽しい時間を過ごしました。皆、集団で行動することを意識し、時間を守りながら行動することができて、立派でした。

また、4, 5, 6年生は希望者対象の夏期講習がありました。

これまで夏期講習は6年生の希望者に対して夏休みの前期に行っていましたが、今年度から4, 5, 6年生の希望者を対象に、5, 6年生は前後期、4年生は後期に実施しました。酷暑の中でしたが、校舎の中はエアコンが効いて快適です。皆、集中して学習に取り組んでいました。

さて、2学期が始まりました。子どもたちが1学期にがんばったことを生かしながら2学期も様々な場面で活躍できるように祈っています。

7月号で、判断力を育てていくためのご家庭のご協力をお願いいたしました。基本的な生活習慣を整えること、ご家庭での(ア)

2025年9月号

9月2日発行 <https://www.konodai-gs.ac.jp/>

「今からやろう！」

ルールを作り守ること、自律心を育てていくこと等、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

育友会親子アスレチック大会

8月24日、市川市大町の『ありのみコース』で、今年も育友会主催のアスレチック大会が行われました。この夏一番の暑さの中、100名を超える本校児童、総勢300名超の昨年を大きく上回る参加者でした。

例年通り、たくさんの飲料、かき氷、わたあめ、スイーツ、大縄跳び、スイカ割り、シャボン玉、じゃんけん大会など、アスレチックのほかに、たくさんのプログラムが用意されていました。暑さ対策として簡易ミストと大型扇風機も用意され、救護コーナーもあり、暑さ対策も万全でした。汗びっしょりの笑顔で活動していた子供たち、今年も楽しい夏の思い出ができました。

育友会の皆様、企画、準備、当日の運営、本当にありがとうございました。



合唱部の活躍

合唱部はNHKコンクールと千葉県合唱コンクールに参加しました。千葉県合唱コンクールでは県教育長からの推薦をいただき、11月の全国大会への出場が決まりました。9月にはTBSコンクールもあります。心ひとつにして素敵なハーモニーを聴かせてください。

ちょっとうれしい話

夏休み中、うれしい電話をいただきました。あるご婦人が駅でどの電車に乗るか迷っていたところ、親切に教えてあげた児童がいたとのことでした。夏期講習中の帰りの出来事のように。優しい気持ちが広がりますように。

今月の目標

「時間を守って、機敏に行動しましょう。」

国府台女子学院正門横にある掲示板に掲げられた7月の法語「明日からやろうと40回言うと 夏休みが終わります」という一文は、子どもだけでなく大人にとっても耳の痛い言葉なのではないでしょうか。長いと思っていた夏休みが瞬く間に過ぎ去るように、私たちの人生もまた、あっという間に終わりに近づいていきます。法語掲示板が示唆するように、私たちは急がなくてもいい目先のことに執われ、逃してはならない本当に大切なことを後回しにしてしまいがちです。自分の人生を省みると耳触りの良い甘言しか聞かず、評価ばかりを気にして真実を見失い、大切なものを手放し続ける人生を送っているのではないかと、情けなくなってしまう。

さて、浄土真宗中興の祖といわれる蓮如上人が著された『白骨のご文章』には、「朝には紅顔ありて、夕には白骨となれる身なり」と説かれています。この一節は、朝、「いつてきます！」と元気に家を出発した愛しい命が、ふとしたタイミングで死に見舞われ、夕方には遺体となって帰ってくるという、生死の儚さを私たちに突きつけてきます。しかし、この無常の真理こそが、私たちに「今」をどう生きるべきかを問いかけてくれるように私は感じます。蓮如上人は、『白骨のご文章』を通して、人生の儚さを説くと同時に、その儚い命ゆえに、「私」は今この瞬間を大切に、真実の教えに耳を傾けるべきであると教えているのです。私たちは「歳をとって暇になったら仏教の話でも聞こうかな」と考えがちですが、その「暇」は永遠に來ないかもしれません。なぜなら、私たちの人生は有限であり、いつ終わりを迎えるか分からないからです。若い人は、未来のために学び、経験を積むことが大切です。しかし、それは単なる知識や技術の習得に留まらず、自身の内面を耕し、人生の意味を深く見つめる時間なのです。さらに中高年の人は、社会の中核を担い、より良い社会を築く責任があります。それは、目先の利益だけでなく、次世代へと繋がる持続可能な価値を創造することです。そして、高齢の人は、自身の人生経験を次世代に伝え、子孫たちが心豊かに生きられるよう、その知恵と慈愛を注ぐべきだと考えます。この世界で生活している私たちは皆、それぞれの立場で、それぞれの役割を担いながら生きています。「明日からやろう」ではなく、「今日から」始めること。それが、たとえわずかな一歩であっても、移ろいゆく無常の世を生きる私たちにとって、最も大切な「努力」なのではないでしょうか。国府台女子学院に通う児童や生徒の皆さんが、自身の「今」を見つめ直す縁に恵まれ、自分の人生にとって大切なものに気づき、尊い人生を歩んでいくことを心より念じています。

9月行事予定

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1日 始業式 | 20日 休業日 |
| 2日 委員会・短縮日課
職員会議 | 22日 朝会・任命式 |
| 3日 第5回学校見学会
(受験希望者対象) | 23日 祝 秋分の日 |
| 8日 仏教朝礼 | 26日 学院祭発会式 |
| 9日 クラブ | 27・28日 学院祭 |
| 11日 職員会議 | 29日 振替休業(9/28分) |
| 12日 5年生校外学習 | 30日 職員会議 |
| 13日 第3回学校説明会
(受験希望者対象) | |
| 15日 祝 敬老の日 | |
| 16日 クラブ | |
- *10月5日の市川まつりに5, 6年生希望者による鼓笛隊とアフタースクールのダンスチームが参加します。